



輝いている人

少しでも多くの人に
漆器の良さを伝えたい

中国地方最高峰の工芸公募展「日本伝統工芸中国支部展」で岡山県教育長賞を受賞したのが漆芸家の井上みゆきさんだ。同展で平成14年に初受賞して以来3回目の受賞。審査員の蒔絵の人間国宝室瀬和美氏から蒔醬技法によるグラデーシヨンの表現や白蝶厚貝を使ったデザインが、高い評価を得た。「これまでとは違う技法で試みた作品が評価されてうれしい」とほほ笑む。

漆芸を始めたのは大学のとき。「美術教師を目指し専攻した木工の先生が蒔絵をしていただいたのがきっかけ」と言う。漆芸の魅力は「つや」。「自分が納得できるつやのある作品ができるまで続けたい」と強い探究心を見せる。「なかなかうまくいかないんですが」とも。作品は主に、石こうの原

型の上に麻布を漆で塗り固めて成形し、乾燥後、中の原型を取り去る乾漆という技法で素地を作る。その上に文様を描く。新しく試みているのが蝶鉦。漆塗面を彫って白蝶貝やアワビの貝などをはめ込んで装飾する。「貝の光はきれいで、普段の生活の中でスケッチしたり、デザインを考案するのが楽しい」と目を輝かせる。

最近、ほとんど日常の生活では使われなくなった漆器。「使えば使うほどつやが上がり、壊れたり傷がついたりしても直して使えるのが良いところ。もっと良さをわかってほしい」と力を込める。

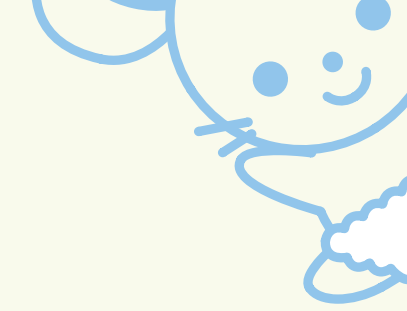
日本の伝統である漆芸。もっと知ってほしいという思いが強い井上さん。「少しでも多くの人に漆器の良さを伝えられるようになりたい」と熱く語る。

日本伝統工芸中国支部展で岡山県教育長賞に選ばれた

井上 みゆきさん(原)

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじや編集室(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。

子どもの急病
急ぐ症状を見極めよう



子どもの病気を早期に発見し、救急外来で診断を受けても、早期に治療できるものはごく一部です。保護者は救急外来を受診する前に、急いで対応したほうがよい症状・状態かどうかを見極めましょう。見極めるポイントは次のとおりです。

1. 目つきや顔つきがおかしい
2. けいれんしている
3. 息苦しい
4. 頭やおなかなどが痛くてじっとできない
5. 嘔吐が止まらない

発熱より急ぐのは「呼吸」と「脱水」です。多呼吸は酸素が足りない知らせ。陥没呼吸は胸骨の上や鎖骨の上、肋骨、みぞおちなどが陥没する症状が現れます。衣服をめくり胸を見てください。脱水の症状は、尿の回数が減る、尿の色が濃い、ひどく水分を欲しがると、目が落ちくぼむ、皮膚の張りがなくなる、意識がおかしいなど。また、普段の体重と比べて10%減っていたら重症です。

保護者は慌てず子どもの症状をよく観察し、救急外来を受診するかどうかを判断しましょう。

倉敷中央病院 小児科部長 桑門 克治

3月13日に総合福祉センターで倉敷中央病院小児科部長の桑門克治さんが「子どもの急病の見かた・お家でできること」と題して講演。約100人の参加者は、発熱や脱水への対処方法や予防接種の重要性などを学びました

すこやか
元気な子
減らそう
医療費 ②

総社の野菜を使った
学校給食 おすすめレシピ
いかとアスパラガスのサラダ



●材料(4人分) 38 kcal / 1人分

- アスパラガス…3本(総社産)
- いか…40g
- きゅうり…中1本
- にんじん…40g(中1/4本)
- キャベツ…150g(大5枚)
- A…酢=大さじ1.5、醤油=大さじ1.5、砂糖=大さじ3、塩=小さじ1/3、ごま油=少々

●作り方

- ①アスパラガスは1cm幅のななめ輪切り、にんじんとキャベツはせん切り、きゅうりは輪切りにする。
- ②Aを混ぜラップをせず電子レンジ(500w)で20~30秒加熱する。
- ③にんじんを固めにゆで、その中にアスパラガスの根元から順に入れ、再び沸騰したらザルにあげて冷ます。いかは、酒で下ゆでし、水気を切って冷ます。
- ④野菜といかを合わせ、②であえる。

その他の献立 カレーライス 牛乳 オレンジゼリー



子育て王国めぐり